

あたらき大地



大阪木材工場団地協同組合



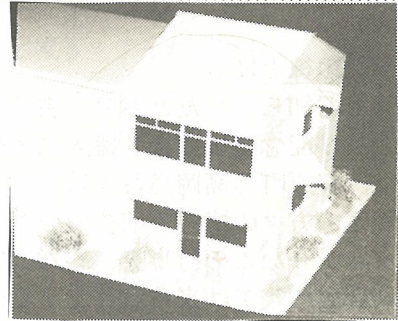
1985年5月号

NO8

「木材団地簡易郵便局の建設が着工される」

既報のとおり、当団地内に設置が決った簡易郵便局が、組合事務所建物に隣接した西側敷地内に建設され、来る5月から着工されることが決った。

設置後の業務の運営は、組合事務局が担当し一般郵便業務(集配業務を除く)をはじめ預貯金、為替、年金の各業務を行うが、先に行った団地内の事務所及び住民を対象とした郵便



(簡易郵便局完成予想図)

局の利用アンケート調査結果によると、月間の取り扱い件数がおおよそ3,500件程度が見込まれ、郵便局に対する期待度が極めて高いことが窺われる。なお、同郵便局の建物は今年7月末に完成し、9月1日より「木材団地簡易郵便局」の名称でオープン予定。

【理事会の議事録から】



★(株)新協和の組合脱退並びに東部木材(株)の組合加入について

組合員の(株)新協和が、このたび社内の事情で事業を閉鎖することになったため、60年3月末で当組合を脱退し、変って同社の跡地(540坪)を買取引き継ぐこととなった東部木材(株)(社長、高島正一氏)の当組合への加入が承認された。

★賦課金の戻しについて

59年度収支において、住宅地の販売等により相応の利益計上が見込まれるため、組合員から徴収した、59年度の賦課金のうち半額(6ヶ月分)を払い戻しすることになった。

★金融事業利益の利用分量配当について

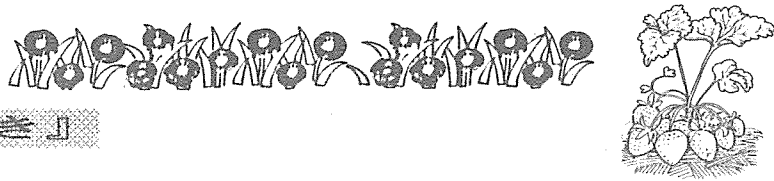
工場用地の名義変更を契機に、新たに実施した金融事業に基づく利益が、59年度に210万円程度計上されたが、市中金利が変動する中で利用組合員の、金利負担を軽減する意味もあって、同利益の50%を配当することとし、次期通常総会で決議されることとなった。

★貯木池周辺土地の造成(整地)について

工場団地内の遊休土地を、今後有効に利用していくために今回、貯木池周辺の土地約540坪を造成整備し、組合員の事業用施設として利用(賃貸)することとなった。(造成工事費2,600万円、工期60年4月下旬～同6月末)

★団地内道路緑化工事費の員外企業への分担について

59年度事業として実施した、団地内南中央通り(共同給油所→クボタ精機(株)間)の植樹工事について所要費用890万円のうち沿道にある員外企業(弥栄電線(株)、大村紙業(株)、クボタ精機(株)並びに(株)竹中工務店)の4社に対して、各沿線道路1m当たり、5,000円の割合で総額185万円を分担してもらうこととした。



『団地内の動き』

◎木青会館の棟上げ

先月号でお知らせしたとおり、去る3月2日(土)午後11時より同会館建築現場にて、上棟式及び記念餅まき会を盛大に実施いたしました。当日は、美原町の高岡議員をはじめ、地区、組合役員ら約10名によって、会館棟木より、地区の方々の協力で前夜ついたお餅約600個余りをまいて、最近見られなくなったノスタルジューなこの行事を、約200名の大人子供が楽しみました。又、同会館の竣工は来る5月17日の予定で、落成式を5月21日(火)に行う予定です。

◎団地内街路緑化の一部が完成

予てより緑化工事を行っていた、共同給油所～クボタ精機(株)間の舗道(往復約850m)に、メタセコイヤを高木とし、サザンカ、シャリンバイ、ヒラドツツジ、をグリーンベルトとした、街路の緑化が完成いたしました。1～2年の活着期を経て、緑の美しい街路が形成されることと思えます。又この街路緑化計画は、昭和60年～61年にかけて続けられ、木材の町にふさわしい緑の町に生まれかわることが期待されています。

◎組合員企業の代表者変更

組合員名	前代表者	新代表者	変更日
備高島屋工作所	竹原 慶昌氏	飯田 喜一氏	60.2.27
三信木材備	林 幸一氏	榭井 敬氏	60.3.18

“木栄会だより”

◎(アルボールの見学会実施)

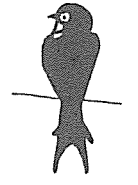
去る3月17日当会の研修事業として、奈良県桜井市にある「アルボール(木材振興センター)」の見学会を、実施いたしました。当日は雨模様の天気のもとで24名の会員が参加し、アルボールを見学した後、石舞台、県立考古学博物館に、橿原神宮などを遊覧し、研修と親睦を兼ねた楽しい一日を過ごしました。

◎(第2回総会開催のお知らせ)

当会も皆様方のご協力をもって、満1周年をむかえることができました。つきましては下記のとおり、第2回総会を実施いたしますので、会員の皆様のお出願をお願いいたします。

記

- 開催日時 昭和60年6月14日(金) 午後6時～
- 開催場所 ウッドリーム大阪
- 次第 1、昭和59年度事業報告及び決算報告
1、昭和60年度事業計画
1、懇親会(同場所にて)



《組合員企業の紹介シリーズ》『うちの会社』

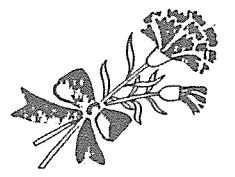
【その8】 株式会社かべ吉商店 小笠道明



当社は、明治の末食料品を扱う個人商店として、商いを始めました。昭和25年8月に法人に改組しましたが、その間木材、建具建材、木箱、パッキングケースと業種変更をくり返しながら、現在は、パッキングケース製函及び包装荷材の販売を主としております。もともと小企業でありますので「小回り」「納期」「品質」に対し、特に心掛けて日々仕事に専念しているつもりです。出来れば、「価格競争力」及び「獨創性」「企画力」を持ちたいと願っておりますが「言うは易く、行いがたし」であります。又、小規模ながら、合理化問題も検討しておりますが多種多様のお得意様にお応えする為、なかなか一夕にはまいりません。時代は軽薄短小、先端産業を指向しておりますのに対し、ないものづくしの小企業でありますので、ともかくなんとかやっておりますが、これから先を考えますと、暗中模索の情態が現状であります。早いもので、組合員として仲間させていただき三年以上たちました。当社を皆様の団地企業組合に加入させて下さったことに、対し心から感謝致しております。今後もよろしくご指導いただき、おつき合下さいますようお願い申し上げます。

(株)竹中工務店 大阪製作所 が金賞を受ける

～第11回大阪府工場緑化コンクール～



当団地内、(株)竹中工務店大阪製作所が、第11回大阪府工場緑化コンクールにおいて最も名誉ある金賞を受け、去る2月14日大阪府から表彰されました。これは、緑ゆたかな大阪をめざして幅広い緑化運動をすすめる中で、工場ぐるみで計画的、効率的な緑化を行っている工場に対し贈られたものです。

『組合理事を去るにあたって』

(株)丸正製作所 和中 武夫



このたび長い間無事につとめさせて頂いた理事を辞任することになりました。思いおこせば24～25年も前に西野さん(初代理事長)と美原の山を見に行き、こんなところへ材木を搬入して商売になるのかと話し合ったことを、今思い出して現在の姿とくれば感慨無量の思いです。代々の理事長ほか役員さんの努力には頭が下がります。その後、我々をとりまく木材業界にもいろいろなことがありましたが、とくに現在の正副理事長のご活躍はめざましいもので21世紀をめざして日本一の工場団地づくりにまい進される姿をみて、理事を去る思い出よりも、今後の一層のご活躍を期し工場団地のご繁栄を心からお祈りしたいと思います。

【組合事務局だより】

1、行事のご案内

行 事	日 時	場 所
木青会館落成式	60.5.21(火) 11:00~12:30	木青会館
組合通常総会	60.5.28(火) 14:00~19:00	ホリデーイン南海大阪
木材利用普及研修センター (ウッドリーム大阪) 開所披露祝賀会	60.6.8(土) 13:30~17:30	組合木材乾燥工場 (予定)
木栄会総会	60.6.14(金) 18:00~20:00	ウッドリーム大阪



2、新入職員紹介

去る4月10日付け、下記2名が事務局職員として採用されました。

牧山 孝司 (25才)

松下 貴美代 (22才)

【編集メモ】

組合業務の多様化にそなえ、フレッシュ職員2名が加わりました。ベテラン、若手、相まみえ、組合員皆様の期待にこたえるよう、なお一層のご奉仕していきたいと思ひます。

企業を守る損害保険のことなら

(株)大阪木材団地サービスへ

各種火災、自動車、傷害保険を取り扱っております。

南河内郡美原町菅生 688-106 大阪木材工場団地協同組合内 ☎ 0723-61-2670